

## 質疑

**委員** 台風19号により2つの揚水機場が被害を受けた。今後、再発防止策を検討するか。

**当局** 災害復旧は、被災箇所を被災前の状態へ復旧するものであり、機能強化などは別事業で対応する必要がある。ともに土地改良区の管理施設であり改良区が

**委員** 光熱水費として200万円計上されているが、その理由は。

**当局** まちづくり複合施設の夏のエアコン使用料などが、想定額よりも増えている状況。その後のエアコン使用

量は下がっているものの、デマンド料金制(※)という契約方法により、使用量が下がっても基本料金がなかなか下がらない。

冬場はチップボイラーを使うが、送風にはエアコンを使うため見通しがたらず、今回の補正措置をさせていただいた。

(※) 過去1年間の最大需要電力により契約電力を決める。



被災した白鷹揚水機場の視察

災害に強い対策を

### 質疑

#### 災害の防止策は

主体に検討することになるが、それに対する支援も含めて改良区と協議を重ね検討したい。

#### 光熱水費の補正理由は

冬場はチップボイラーを使うが、送風にはエアコンを使うため見通しがたらず、今回の補正措置をさせていただいた。

### 一般会計補正の主なもの

- 町誕生65周年記念事業 287万円  
鮎貝土地区画整理事業にかかる記念碑整備等への対応
  - 光熱水費 200万円  
夏期エアコン使用の実績などへの対応
  - 風しん予防接種事業 31万円  
抗体検査等の補助金
  - 豪雨災害対策費 285万円  
台風19号対応に係る消防団の支援対応
  - 小学校管理費 191万円  
蚕桑小学校、東根小学校、鮎貝小学校の施設修繕・整備工事
  - 農地豪雨災害復旧事業費 5100万円  
台風19号により被害をうけた白鷹揚水機場、雪舟町新田揚水機場の復旧対応
  - 林業豪雨災害復旧事業費 1000万円  
台風19号により被害をうけた小滝線の復旧対応
  - 道路河川豪雨災害復旧事業費 1590万円  
台風19号により被害をうけた荒砥細野線、砂畑野山線等の復旧対応
- など
- ※財源は国・県支出金、繰越金などで対応

令和元年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額	
一般会計	2億926万円	92億9113万円	
特別会計	下水道	100万円	6億1729万円
	農業集落排水	2万円	1億7621万円
	介護保険	14万円	18億2067万円
事業会計	病院収益的支出	1500万円	11億9261万円

※万円未満は端数調整

定例会は12月5日から13日までの9日間で開催され、令和元年度補正予算7件、条例改正等6件について審議し、原案のとおり全会一致で可決しました。

一般質問は2議員が行い、町政全般について問いました。